

令和7年度食育に関するアンケート結果

このアンケート調査は市民の皆様の食育に関する実態把握を行い、今後の食育推進事業に活用させていただくことを目的に実施しました。

1、アンケート調査結果について

回収状況（R7.9月現在）

対 象	中学1年生の保護者
配布数	246
回収数	220
有効回答数	197

回答者属性

		全体		男性		女性	
		人数	%	人数	%	人数	%
		197	—	15	7.6%	182	92.4%
年 齢	29歳以下	5	2.5%	2	13.3%	3	1.6%
	30歳代	41	20.8%	1	6.7%	40	22.0%
	40歳代	129	65.5%	8	53.3%	121	66.5%
	50歳代	19	9.6%	4	26.7%	15	8.2%
	60歳代	2	1.0%	0	0.0%	2	1.1%
	70歳代	1	0.5%	0	0.0%	1	0.5%
	80歳以上	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
居 住 地	福江	139	70.6%	11	73.3%	128	70.3%
	富江	22	11.2%	3	20.0%	19	10.4%
	玉之浦	6	3.0%	0	0.0%	6	3.3%
	三井楽	12	6.1%	0	0.0%	12	6.6%
	岐宿	16	8.1%	1	6.7%	15	8.2%
	奈留	2	1.0%	0	0.0%	2	1.1%

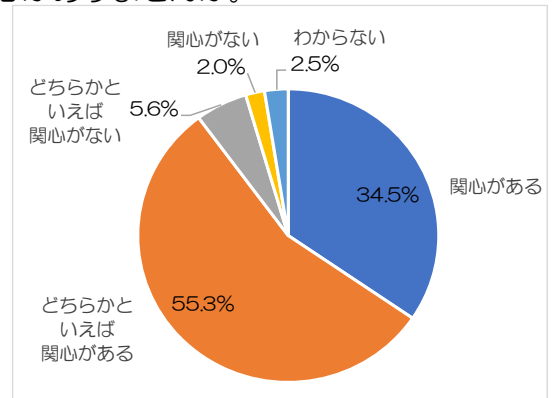
2、現状について

(1) 食育

問1 あなたは「食育」に関心がありますか。それとも関心がありませんか。

1	関心がある	34.5%
2	どちらかといえば関心がある	55.3%
3	どちらかといえば関心がない	5.6%
4	関心がない	2.0%
5	わからない	2.5%

「関心がある」「どちらかといえば関心がある」を合わせると89.8%となり、関心が高い結果となりました。



問2 「食育」で関心があることは何ですか。

あてはまる番号すべてに○（まる）をつけてください。

1	生活習慣病予防の食生活	43.1%
2	バランスの良い食事	77.2%
3	食品ロス（食べ残しや食品の廃棄など）	31.0%
4	地産地消	31.5%
5	共食（家族や友人と食卓を囲む）	48.2%
6	食の安全性	45.2%
7	子どもの成長（発育）のための食生活	82.7%
8	郷土料理	16.2%

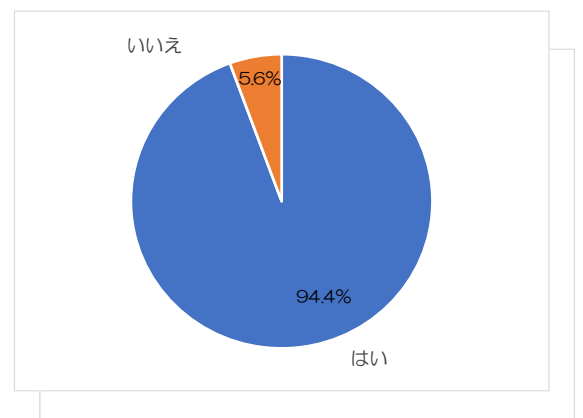
「子どもの成長（発育）のための食生活」「バランスの良い食事」に関心のある方が多く、「郷土料理」が一番少ない結果でした。

(2) 食生活の状況

問3 あなたは「朝食」を食べていますか。

1	はい	94.4%
2	いいえ	5.6%

9割の方が朝食を食べています。

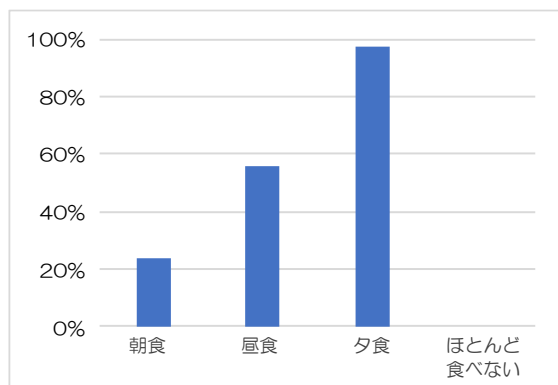


問4 朝食・昼食・夕食のうち、どの食事で野菜を食べますか。

あてはまる番号すべてに○（まる）をつけてください。

1	朝食	23.9%
2	昼食	55.8%
3	夕食	97.5%
4	ほとんど食べない	0.0%

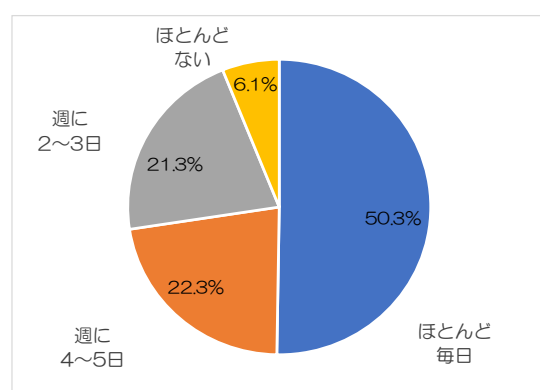
夕食では9割以上が野菜を食べていますが、朝食では3割未満です。野菜を食べる食事は、朝食<昼食<夕食の順に多くなっています。



問5 1日2回以上「主食・主菜・副菜」をそろえて食べることが週に何日ありますか。

1	ほとんど毎日	50.3%
2	週に4~5日	22.3%
3	週に2~3日	21.3%
4	ほとんどない	6.1%

「ほとんど毎日」「週に4~5日」を合わせて72.6%となり、1日に2回以上「主食・主菜・副菜」を揃えたバランスの良い食事が多い結果となりました。

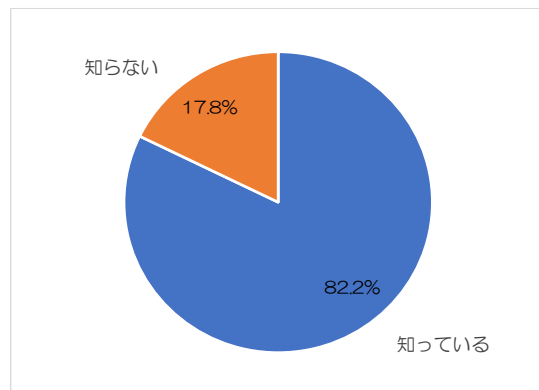


(3) 食の安全性

問6 カネミ油症事件は五島市で50年ほど前におきた事件であることを知っていますか。

1	知っている	82.2%
2	知らない	17.8%

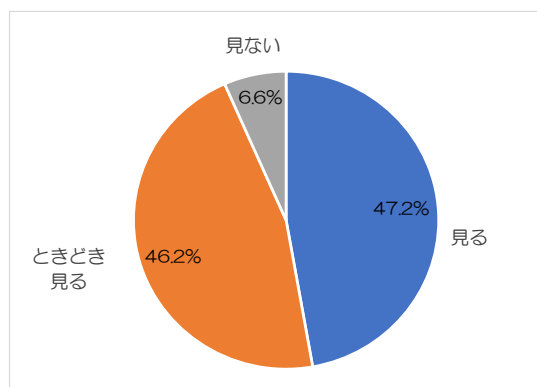
カネミ油症事件は五島市で実際におきた事件です。このような事件が二度と起こることのないよう子どもたちに伝え続けていく必要があります。



問7 食品の表示（産地や栄養成分など）を見ますか。

1	見る	47.2%
2	ときどき見る	46.2%
3	見ない	6.6%

「見る」「ときどき見る」を合わせて93.4%となり、食品の表示を見る方が多い結果となりました。



3、食に関するご意見等（自由記載）

意見	
子どもの食生活	• 子どもの健やかな成長を願って日々食事作りをしています。朝食は、子供も大人も必ずとって熱中症対策をしてほしいと思っております。
	• 子供が部活をするようになってから、栄養バランスを考えて料理をするようになりました。また、ヘルシーな鶏肉を使ったり、料理メニューもかたよらず、楽しくおいしく食べてもらえるよう努力しています。朝食や夕食後は、果物を摂るように心掛けています。お米など高くなっている所以子供たちにも食に対して感謝するよう伝えていきます。
	• 食育をした方が良いという考えはあるが、自分自身が料理が苦手なので勉強や実践に至らない。子どもに申し訳ない。
給食	• 高校でも給食を始めてほしい。
	• 学校におけるマーガリンの摂取に疑問があります。
	• 給食費を多少上げてでも学生たちの給食のバランスや量を気にかけていただけたらと思います。現時点では子供たち（自身の子）からは、満足しているようです。他市や他県では心配なニュースがありました。伝える機会があれば、伝えてほしいです。
地産地消	• 忙しさでなかなか思うように副菜まで作れない時もあります。地産地消で手軽に作れるレシピを増やせるといいなあと思いはしますが、それを食べてくれない子供たち…で自分が食べる…太る…悪循環状態です。頑張るのみかなあと。
食の安全	• 添加物は体に良くないなどと聞くと、そんなに良くないのか。ひとり親やワンオペの人は時間に余裕がなかったり、時短を求める人も多いと思う。私はよく混ぜるだけや焼くだけの味付けの素を使うから子どもの成長に影響するのか心配なところはある。オーガニックもよく聞くと、何が良いのかよく知らない。
	• 加工品の原材料を見ると添加物が入っていたり輸入品が多く恐ろしくなります。
その他	• 食品の値上げが続き困っています。加工品を使用することが多くなっています。
	• 食料が豊富にある現代社会で、緊急時や災害時に食に関して対応できるのか心配になります。
	• ついつい忙しく、家庭で、子供にあまりさせず、大人が食事の準備などすべてしてしまいます。中学生になっても、自分で食事の準備すらできなさそうです。
	• 備蓄米などの安い米を二次離島でも販売してほしい。
	• 港町ですが魚が高いです。大きいスーパーへいけないお年寄りには地元のスーパーへ。回転が悪いので腐りかけでも正規の値段で売っています。どうにかなりませんか？
	• 久賀島に移住してきて思うことは、高齢化が進み、干拓地の休耕が増加し、荒地になってきている。久賀島はお米が美味しいと言われているが、島民の米もまかない切れな状況にある。全国では、市の農業に関する部分が市の農機具を使い食の活性化を図っている県もある。荒地にしたら元に戻すのは大変だろうしもったいないと思う日々です。